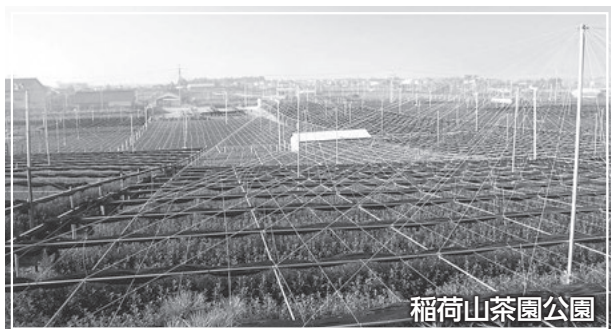


新緑の季節!

「西尾の抹茶」が 楽しめるスポットを紹介



稲荷山茶園公園

「西尾の抹茶」のルーツは13世紀にさかのぼります。実相寺の境内で茶種がまかれ、当時は僧侶などが愛飲していたそうです。江戸時代初期になるとお茶の栽培が奨励され、西尾市内に広まりました。

抹茶の生産が本格化するのには明治に入ってからです。紅樹院の住職足立順道が京都の宇治から茶種と製茶技術を持ち帰り伝えたことから本格化しました。現在では、日本有数の抹茶の産地として知られ、独自の抹茶文化が花開いています。

●実相寺 (上町)

1271年に建立されたと伝えられる寺。中世西条城主・吉良氏の菩提寺で、三河国の安国寺として栄えました。境内には、国登録文化財の「方丈」と「庫裡」、県指定文化財の「釈迦堂」、市指定文化財の「三河クロマツ群落」などがあり、見応え十分です。

●紅樹院 (上町)

大永年間 (1521~28) に徳川家康の伯母を弔うために創建されたと伝えられています。現在では茶産業を広めた「茶祖の寺」として有名です。参道入口には、大正2年にその偉業をたたえた碑が建てられています。

●稲荷山茶園公園 (上町)

矢作川左岸一体の小高い丘陵地にあり、のどかな茶園風景が一望できます。規模はおよそ100haで、5月からの茶摘みシーズンには、摘み子さんたちの作業風景を眺めることもできます。

西尾の抹茶でいっぷく

西尾の抹茶は深い緑と上品な香り、穏やかなうまみとコクが特徴です。その品質は品評会で高く評価されているほか、特許庁の地域ブランド (地域団体商標) にも認定されています。

市内には、気軽に抹茶を味わえる茶室やいっぷく処がたくさんあります。ぜひ、お立ち寄りください。

●旧近衛邸

場 錦城町231-1 (歴史公園内)
内 抹茶一服…400円 (季節の和菓子付き)

呈茶時間 午前10時~午後4時

休館日 月曜日 (祝日を除く)、
年末年始

問 ☎54・6758

●あいや伝想茶屋

場 錦城町122 (尚古荘内)

内 抹茶作り体験…300円。茶臼で抹茶を作り、点てていただきます。

営業時間 午前9時~午後5時

※受け付けは午後4時まで



定休日 月曜日 (祝日を除く)、年末年始

問 ☎56・0255

●伝想庵

場 山下町泡原30 (文化会館敷地内)

内 抹茶一服…300円 (和菓子付き)

呈茶時間 正午~午後3時

休館日 月曜日、祝日の翌日、年末年始、一般利用日

※詳しくは電話でお問い合わせください。

問 ☎54・5855 (文化会館)

製茶工場 の見学



市内にはお茶屋さんがいっぱい。抹茶や抹茶を使った商品を楽しむとともに、産地ならではの工場見学もお楽しみください。

申 見学を希望する日の1週間前までの月~金曜日 午前9時~午後5時に、電話で西尾茶協同組合 (☎57・2261/住吉町) へ。